

第 215 回「言葉の院外処方箋」

新渡戸稲造記念センター 長 樋野興夫

ふれあい ～ 『病気であっても病人ではない』の理解を深める ～

2023 年 11 月 19 日、千葉県野田市中央公民館での『第 22 回市民ふれあいハートまつり』に招待された。東久留米駅（東京都）→秋津駅（徒歩）→新秋津駅→武蔵浦和→大宮駅（埼玉県）→東武野田線（東武アーバンパークライン）→愛宕駅（千葉県）であった。愛宕駅で スタッフの方が お出迎え下さり、車で会場：野田市中央公民館に向かった。『野田がん哲学外来 & メディカルカフェ』代表 高野みどり先生の企画で、埼玉県立がんセンターの茂木康一先生の司会で、講演『病気であっても病人ではない』の機会が与えられた（添付）。講演会では質問もあった。筆者の講演後は、『落語：祝福亭福助（福原俊二郎氏）』であった。筆者は、その間、4 組の個人面談の時間が与えられた。高野みどり先生と福原俊二郎氏には、『柏がん哲学外来』（添付）でも大変お世話になっている。

今回、千葉県野田市中央公民館で【『のだ市民活動ふれあいフェスティバル 2023』と称して、『第 22 回市民ふれあいハートまつり』（主催：市民ふれあいハートまつり実行委員会/問い合わせ：野田市社会福祉協議会(事務局) & 『福祉のまちづくりフェスティバル』（主催：野田市/問い合わせ：野田市生活支援課）& 『第 6 回市民活動元気アップふえすた』（主催：野田市/問い合わせ：野田市市民活動支援センター）】が、同時開催されていた。

【『内容：ボランティア団体や障がい者団体、NPO 法人など、幅広い分野で活動する市民活動団体が集い、実演や体験等をとおして市民との交流を図り、市民活動や福祉への理解を深めてもらうイベントです。各種実演・体験コーナー、販売、展示など盛りだくさん。ぜひお楽しみください。』】と謳われていた。

帰りは、愛宕駅→柏駅→日暮里駅→池袋駅→ひばりヶ丘駅の『電車の旅』であった。電車の中から、『壮大な雪の富士山』を眺め、心が大いに癒された。帰京し、wife と息子夫妻宅で夕食の時を待った。有意義な充実した大変貴重な一日となった。

第22回 市民ふれあいハートまつり

2023.11.19 (日)

野田がん哲学外来&メディカルカフェ

場所 野田市中央公民会2階 学習室

★スタンプラリー会場です

10:30～11:30 講演：樋野興夫先生

『病気であっても病人ではない』

13:00～14:00 落語：祝福亭福助

演目 『片棒』

★ アロマセラピー：ハンドケア 柳田 裕子先生

*心も体もリフレッシュしてみませんか。

★個人面談：ご希望の方は受付にて要申込

樋野興夫先生 (30分/人)

高野みどり代表 (認定がん哲学外来コーディネーター)



樋野興夫先生



祝福亭福助



柳田裕子先生

柏がん哲学外来

がんの悩みを病院の外で心置きなく話がしたい

がん哲学外来は、がん患者、経験者、ご家族の為に対話の場です。

がん哲学外来を提唱された樋野興夫先生と
ゆっくり語り合ってみませんか？

費用無料
1日3組まで
要予約

面談時間(50分)

- ①9時30分
- ②10時20分
- ③11時10分

2023年

9月20日(水)
10月25日(水)
11月29日(水)
12月20日(水)

2024年

1月24日(水)
2月21日(水)
3月27日(水)



順天堂大学名誉教授
がん哲学外来市民学会代表
一般社団法人がん哲学外来名譽理事長
新渡戸稲造記念センター長
恵泉女学園理事長
樋野 興夫

面談会場
柏地域医療連携センター

申し込みフォーム



【主催】NPO法人ホップ・ステップ・ハッピー

【後援】柏市

【問い合わせ】04-7143-4005 (福原)

hopstephappy_fukusuke@yahoo.co.jp

【柏西口からバスでの行き方】
●2番乗り場から(マクドナルド付近)
どのバスでも可
「向原住宅」下車 進行方向信号を左折2分